

被害状況別紙

番号	①	②	③	④	⑤								⑥			
	被害にあわれた年月日時	被害にあわれた場所	犯人の名前 又は団体名 (犯人が名乗っていた金融庁職員氏名)	被害にあわれた状況	犯罪行為により失われた財産の価額(被害金額)										氏名変更がある場合	
					(1) 犯人に直接手渡した分			(2) 預金口座から引き出された分								
					被害金額	疎明資料		被害金額	引き出された金融機関名、口座種別、番号	口座名義人(フリガナ)	疎明資料		被害当時 の氏名	氏名変更 の理由		
種類	既に警察へ提出済のもの	種類	既に警察へ提出済のもの													
	令和 6 年 11月 18日 10 時頃	自宅 自宅以外 ()	サトウ ヤマグチ	金融庁を名乗る人物から電話があり、現金やキャッシュカードを後で自宅を訪問した職員に預けるよう言われ、だまし取られた。	100万 円	無し	無し	円	銀行 支店 預金 口座番号 ()		メモ用紙	被害届 供述調書				
	令和 6 年 11月 19日 時頃	自宅 自宅以外 (コンビニエンスストアATM)		だまし取られたキャッシュカードを使われて、ATMからお金を引き出されて盗まれた。				50万 円	札幌 銀行 大通 支店 普通 預金 口座番号 (0123456)	検察太郎 (ケンサツタロウ)	通帳写し	通帳写し 供述調書 答申書	札幌太郎 (サッポロタロウ)	結婚		
記入要領	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑		
	【要領1】 被害日時を記入してください。 時刻不明の場合は、日付記入のみで構いません。 その場合、時刻欄は空欄としてください。	【要領2】 自宅か自宅以外かを丸で囲んでください。 自宅以外の場合は、()内に具体的な場所名も分かる範囲で記入してください。	【要領3】 犯人が名乗った氏名を記入してください。 フルネームが分からない場合は、名字や下の名前だけの記入で構いません。	【要領4】 どのような被害にあわれたのか、できるだけ詳しく記入してください。 欄内に書き切れない場合、下の欄にはみ出して記入しても構いません。	【要領5】 被害金額を記入してください。 被害金額などを疎明できる資料がある場合は、その資料の名称も記入してください。 資料がない場合は「無し」と記入してください。	【要領6】 既に警察へ提出済みの疎明資料がある場合は、その資料の名称を記入してください。 左の欄記載の資料を全て提出済みの場合は「全部」と記入してください。	【要領7】 被害金額や引き出された預金口座の金融機関名、口座番号、口座名義人の氏名を記入してください。 分からない部分は、「不明」と記入してください。	【要領8】 要領5、6と同じ書き方で、疎明できる資料(警察に提出済み分を含む)の名称を記入してください。 「無し」、「全部」なども同じ書き方となります。	【要領9】 被害当時から氏名が変更となっている場合は、当時の氏名及び変更となった理由を記入してください。							